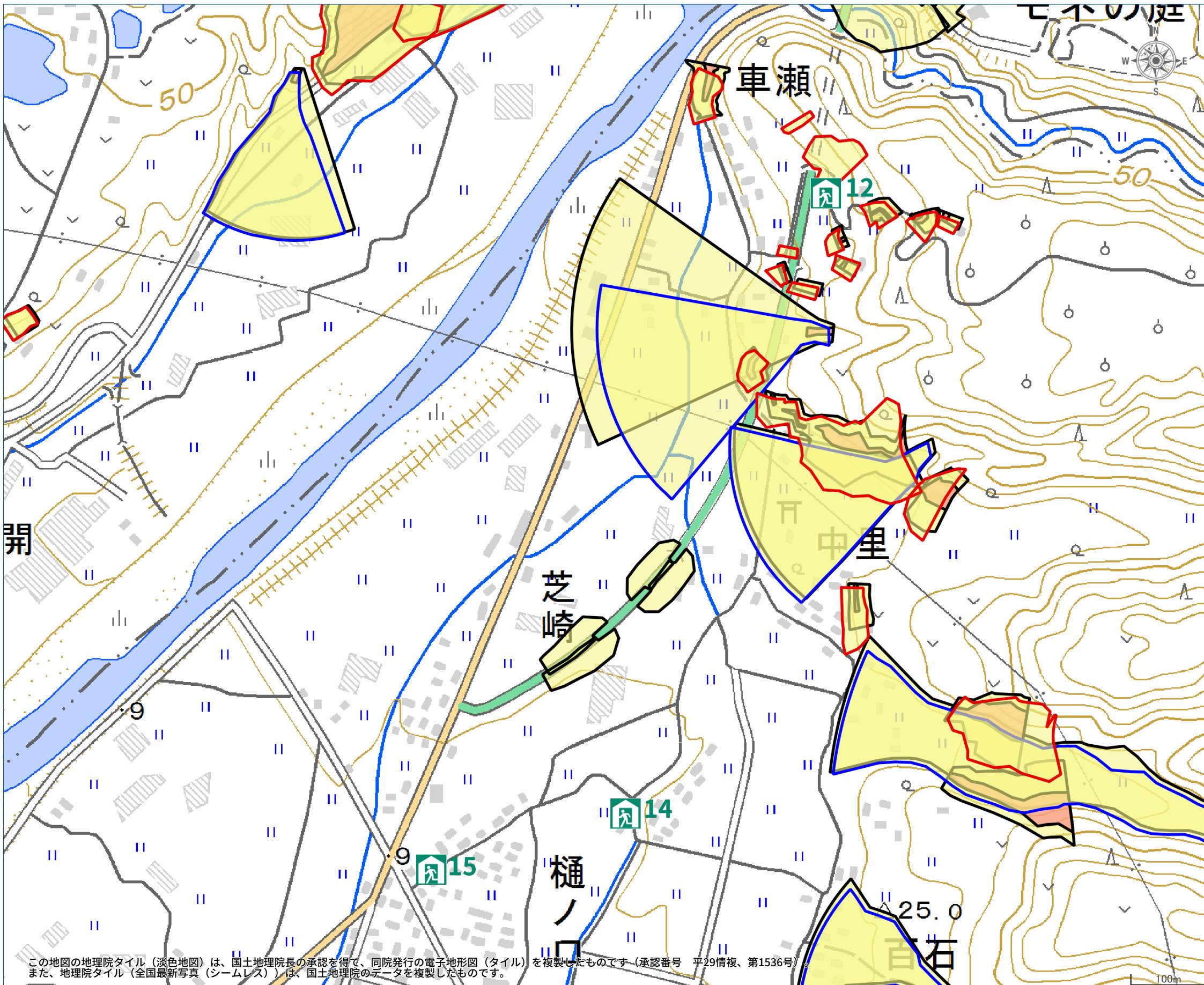


奈半利町 土砂災害ハザードマップ（詳細図2）



凡例

土砂災害警戒区域（指定済）	避難場所
土石流	自宅
警戒区域	要配慮者利用施設
特別警戒区域	市役所
急傾斜地	避難時の危険箇所
警戒区域	町村役場
特別警戒区域	土石流注意
地すべり	警察
警戒区域	崖崩れ・地滑り注意
特別警戒区域	消防
土砂災害警戒区域（指定前）	病院
警戒区域	高潮・津波注意
特別警戒区域	防災備蓄倉庫
	避難経路
	雨量観測局

避難場所一覧表

1 奈半利町民会館	11 加領郷漁民センター
2 奈半利町保健センター	12 車瀬いこいの家
3 奈半利町福祉センター	13 中里集会所
4 奈半利町役場	14 百石集会所
5 認定こども園なはり	15 樋ノ口いこいの家
6 奈半利小学校	16 下長田集会所
7 奈半利小学校体育館	17 平松集会所
8 奈半利中学校	18 コミュニティセンター
9 加領郷小学校	19 法恩寺集会所
10 加領郷小学校体育館	20 東浜第1集会所

避難場所一覧表

21 東浜第2集会所	31 消防団第2分団屯所
22 東浜第3集会所	32 消防団第3分団屯所
23 六本松集会所	33 みんなのおうち
24 平集会所	34 ホテルなはり
25 宇川集会所	35 愛光園周辺
26 須川集会所	36 奈半利町防災センター
27 久礼岩集会所	
28 大原西ノ平生活改善センター	
29 生活体験学校	
30 消防団第1分団屯所	

【災害時の避難経路について】
地震、風水害時には同時に土砂災害の危険もあります。災害時に最寄の避難場所、避難所等へ避難する際は、出来るだけ土砂災害警戒区域に掛かっていない避難路で避難してください。

奈半利町 土砂災害ハザードマップ（詳細図2）

お問い合わせ先

ハザードマップの作成者

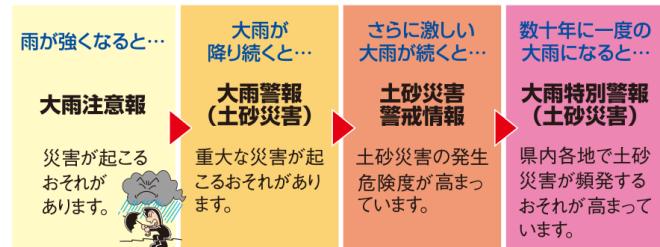
奈半利町 総務課

電話番号

0887-38-4011

気象情報の確認

雨が降り始めたら、気象情報をチェックし、早めの避難に備えましょう。



早めの避難

危険や不安を感じたら、警報や注意報が出ていなくても、早めに避難しましょう。特に、避難に時間がかかるお年寄りや子どもなどは、早めに避難するようにしましょう。



土砂災害警戒情報について

大雨により土砂災害のおそれが高まった時に市町村長の避難勧告等発令の参考となるよう、高知県と気象台が共同発表する情報です。



ひとりでいる時も迷わず避難

家族の帰宅を待っていては逃げ遅れてしまします。「家族もそれぞれ安全な場所に避難している」と考えて、自主防災組織などと行動を共にして迷わず避難しましょう。



避難時の携行物

迅速に避難できるように、あらかじめ持ち出し品を準備しておきましょう。



MEMO

避難に関する情報

市町村からの避難に関する情報や呼びかけに注意し、必要に応じて速やかに避難しましょう。

避難準備・高齢者等避難開始	避難勧告	避難指示(緊急)
<ul style="list-style-type: none">いつでも避難できるよう準備をしましょう。身の危険を感じる人は、避難を開始しましょう。地下空間にいる人は、速やかに安全な場所に避難をしましょう。避難に時間をする人(高齢の方、障害のある方、乳幼児等)は避難を開始しましょう。	<ul style="list-style-type: none">避難場所へ避難をしましょう。地下空間にいる人は、速やかに安全な場所に避難をしましょう。外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、自宅内よりも安全な場所に避難をしましょう。	<ul style="list-style-type: none">まだ避難をしていない場合は、直ちにその場から避難しましょう。外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、自宅内よりも安全な場所に避難をしましょう。

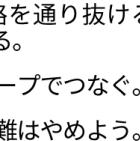
防災情報の確認

テレビやラジオなどの公共放送に加え、インターネット等で防災に関する情報提供を行っています。

- こうち防災情報(県内の気象注意報・警報・雨量・水位観測情報等)
<http://kouhou.bousai.pref.kochi.jp/>
高知 防災 検索
- 高知県の土砂災害危険度情報
<http://d-keikai.pref.kochi.lg.jp/>
高知 土砂災害警戒情報 検索

避難時の注意点

- 普段から落石のある道を避けましょう。
- 夜間の避難は危険です。明るいうちに避難をするようにしましょう。
- 浸水している避難経路を通り抜ける時は杖で安全を確かめます。
- 子供は手をつなぐかロープでつなぐ。
- 車を使っての無理な避難はやめよう。



豪雨時(異常時)の屋内避難

夜間の豪雨時など避難路が危険か分からない時、屋外での移動は極力避けて建物の2階以上に避難しましょう。



何よりも命を守る行動を!!

自宅や隣接建物の2階以上へ避難します。

より高く!!

土砂災害の特徴 がけ崩れ



土砂災害の特徴 土石流

